

# 公立病院の建て替え及び 経営に関する要望書



船橋市



柏市

## 公立病院の役割

- 不採算・特殊部門に関わる医療の提供
- 高度・先進医療の提供
- 災害医療の提供や新興感染症への対応 など

→ これらの役割を担っていくには、機能を維持・拡充するための施設の増築や建て替えが必要

建設コストの増加

給与費や経費の増加

→ 公立病院の増築や建て替えが困難な状況

## 1. 病院建設に対する支援

補助金や地方交付税措置算定の基準となる建築単価及び面積の引き上げや上昇を続ける金利への支援など、建設コスト高騰に対する財政支援を強く要望

### ■ 千葉県地域中核医療機関整備促進事業補助金（R7年度～）

- 基準単価：17.6～26.4万円/㎡、標準面積：45～65㎡/床

### ■ 病院事業債の元利償還金に対する地方交付税措置（R6年度～）

- 建設費は59万円/㎡が上限

→ 実勢と大きく乖離

### ■ 企業債金利の上昇の影響 R3.4→R7.4で+1.7%

- 仮に500億円借入とすると、+0.1%で約8.6億円総支払額が増加※

※：元金均等、償還期間29年据え置き期間5年、年2回支払い  
（日本政策金融公庫HPで試算）

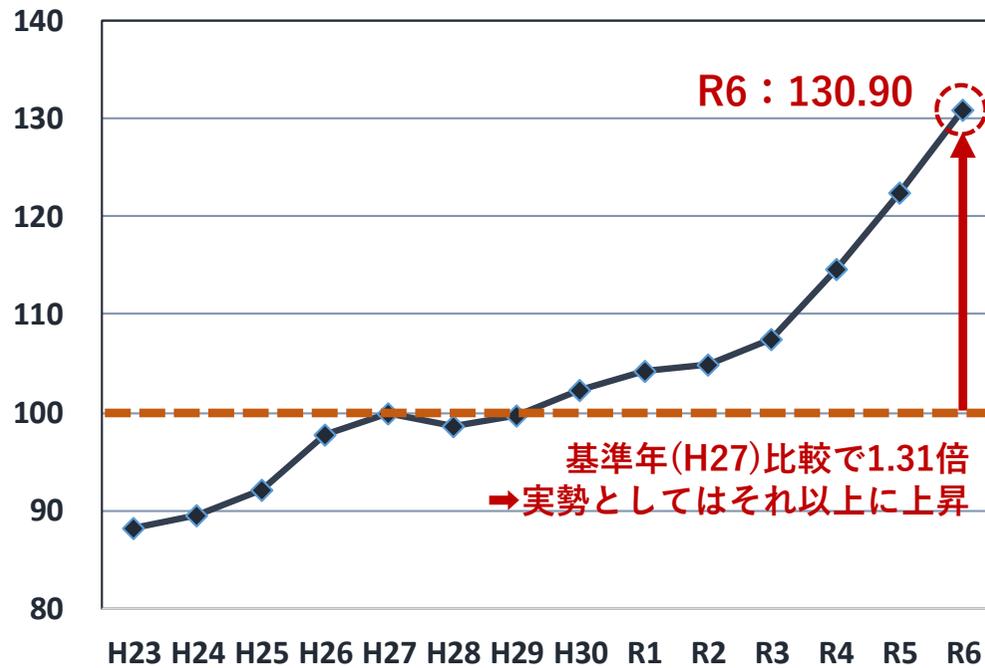
→ 4年で約147億円の差

# 要望事項



## 1. 病院建設に対する支援

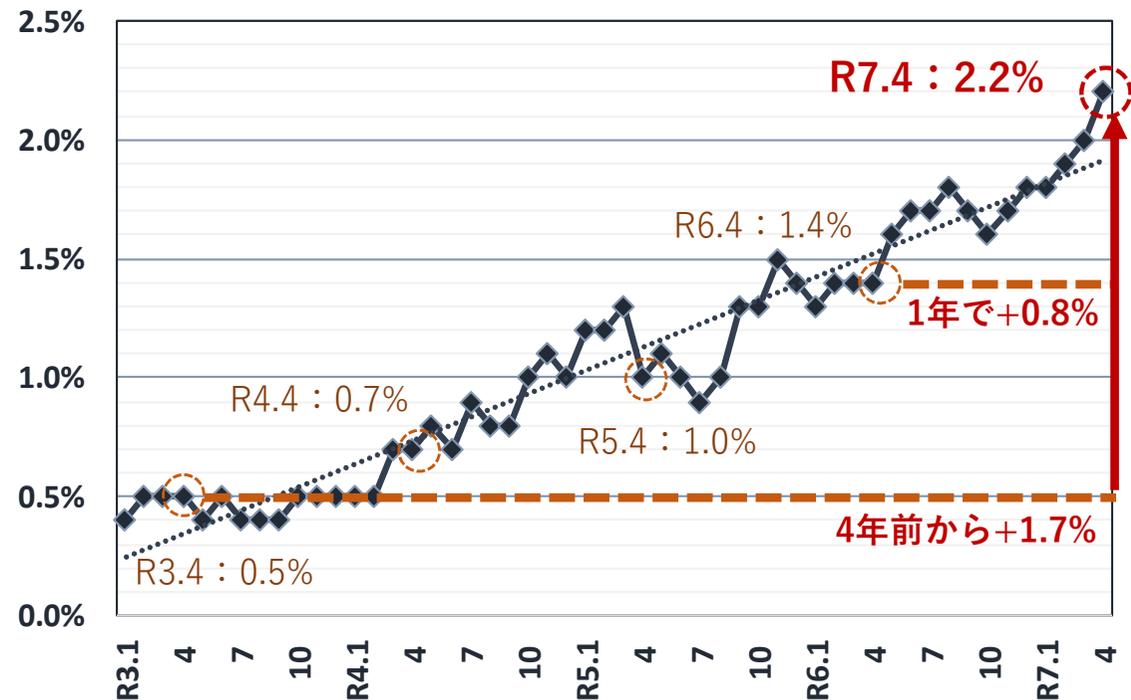
### 建設コストの増加



建築費指数 標準指数 (2015年基準) 【病院 RC 東京】

出典：一般財団法人建設物価調査会 建築費指数 (2015年基準)

### 金利の上昇

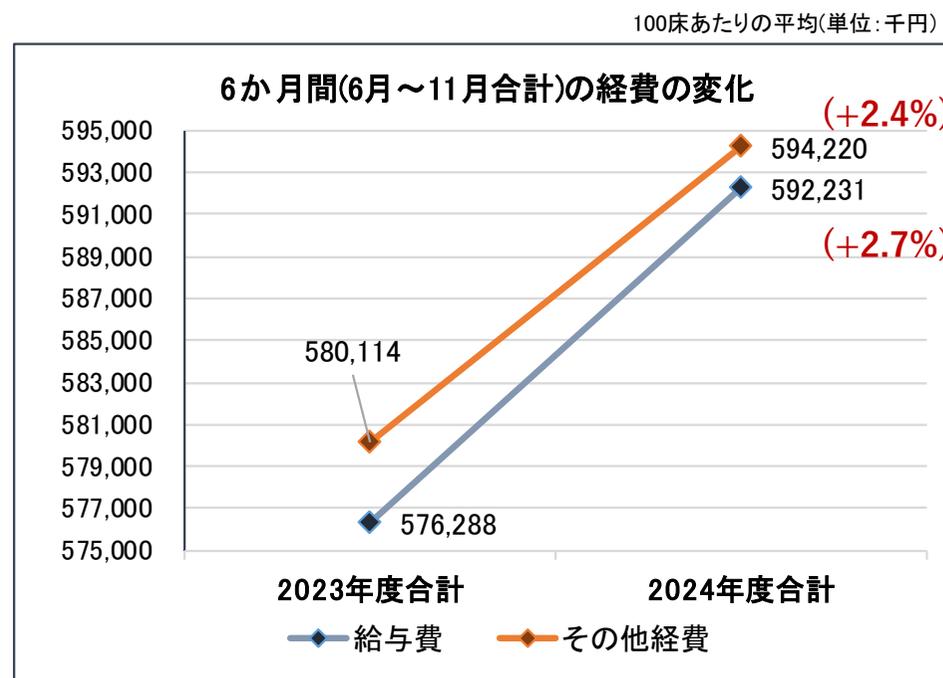
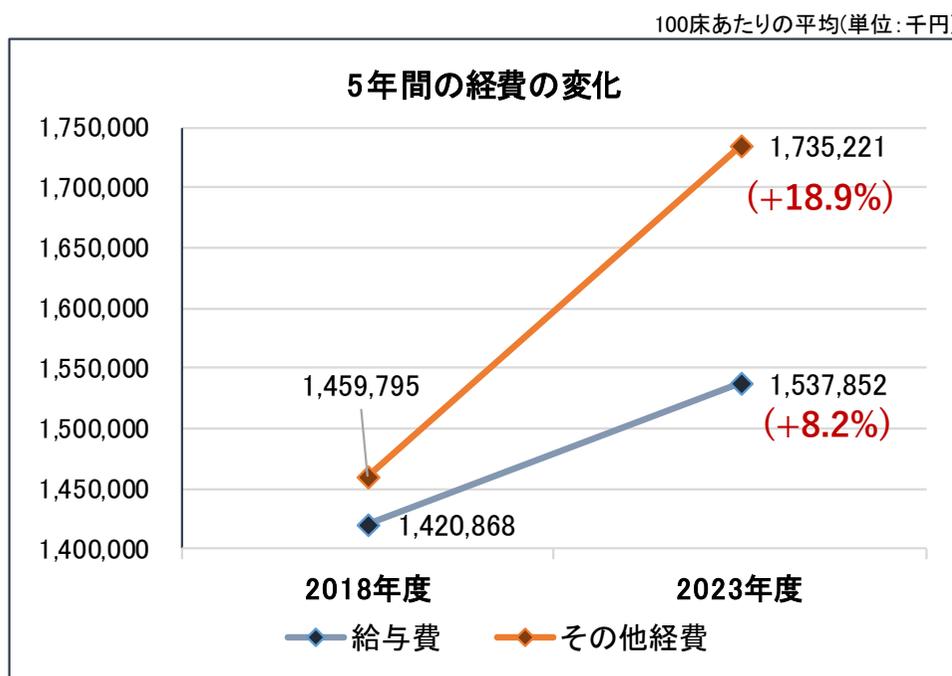


地方公共団体金融機関貸付利率の推移

固定金利方式・機構特別利率・半年賦元金均等  
28年を超え29年以内 (うち据置期間4年を超え5年以内)

## 2. 病院経営に対する支援

病院経営への緊急的な財政的支援や物価高、人件費上昇を踏まえた診療報酬改定の実施を強く要望。

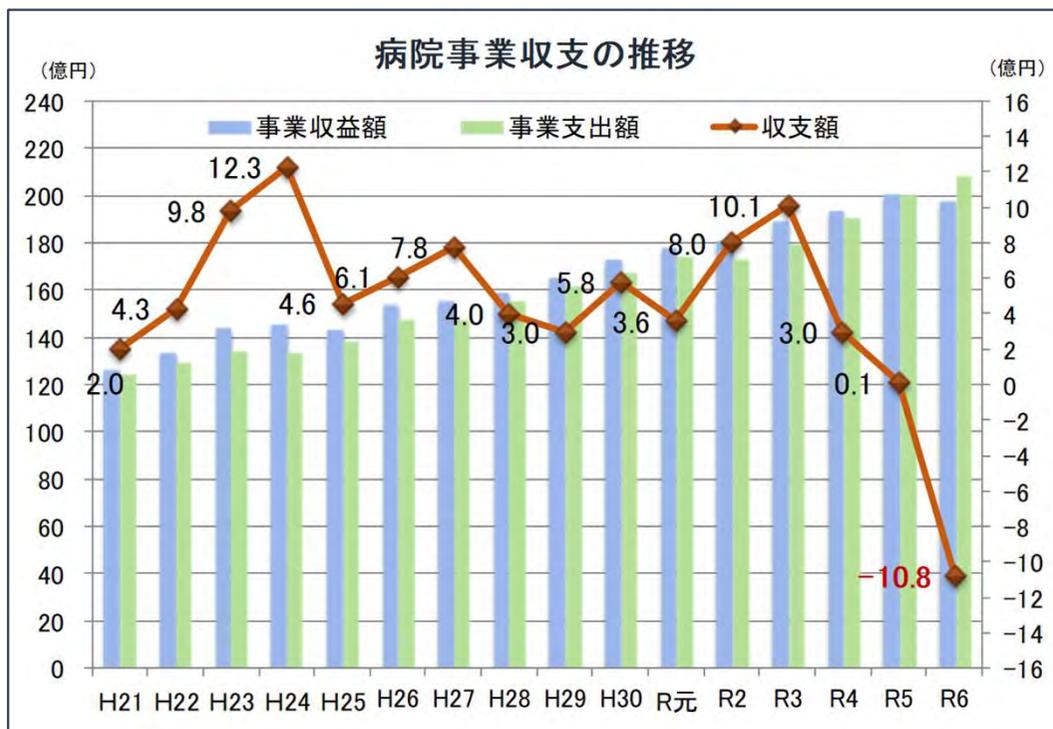


### 経費の変化

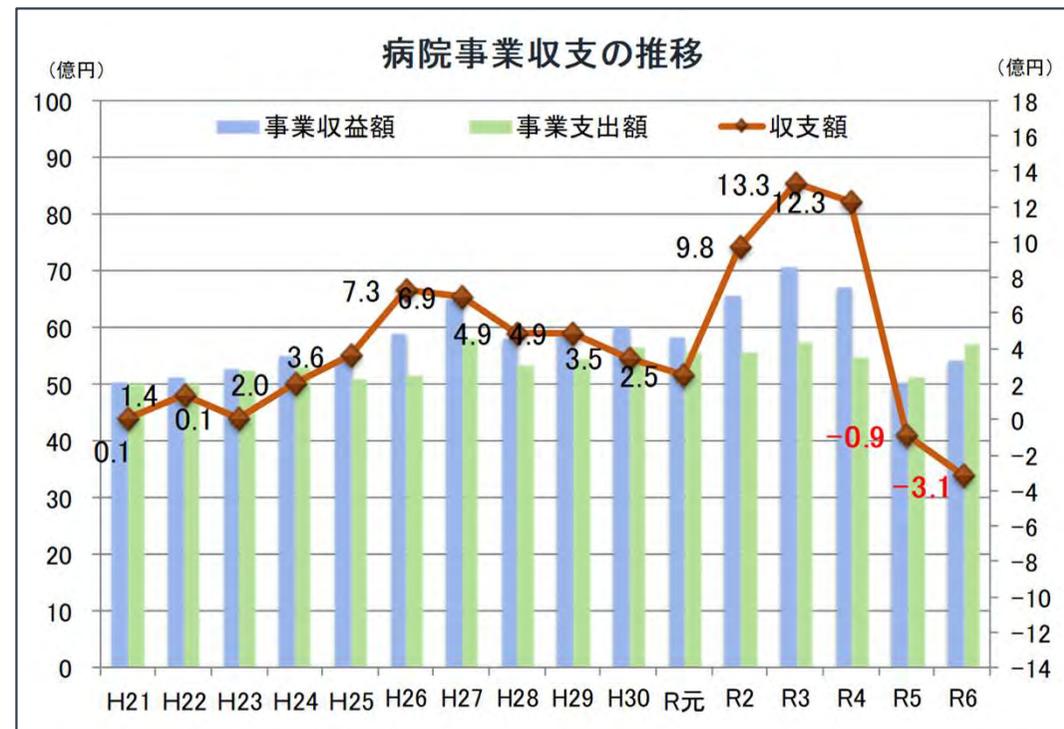
出典：6病院団体【緊急調査】2024年度診療報酬改定後の病院の経営状況

➔ 給与費・経費ともに年々増加

## 2. 病院経営に対する支援



船橋市立医療センター



柏市立柏病院

船橋市、柏市ともに病院の経営状況は悪化

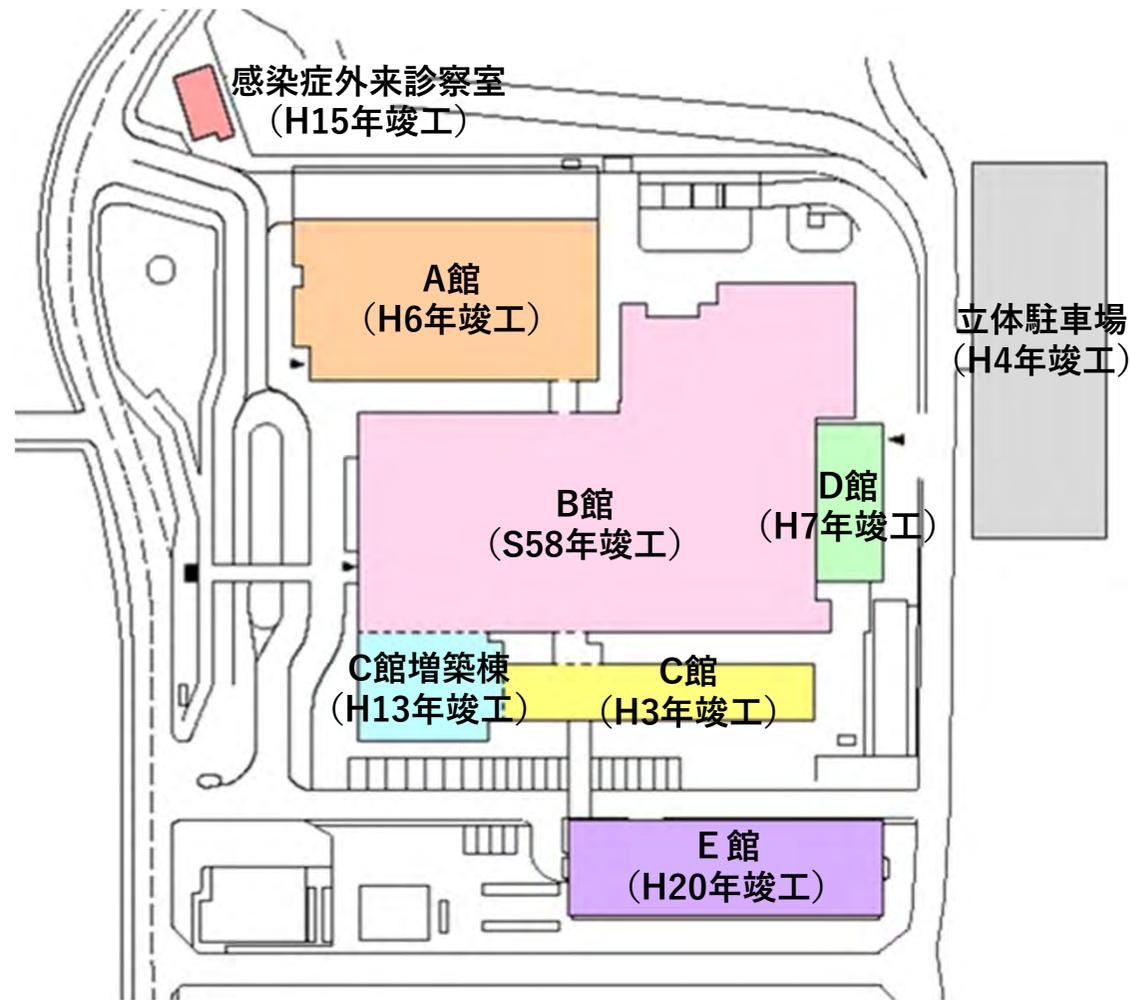
➔ 病院建設費用を返済していく見通しを立てることが非常に厳しい状況

# 建て替え事業の現状



## 船橋市立医療センター

救命救急センター  
地域がん診療連携拠点病院  
地域医療支援病院  
地域災害拠点病院



機能の分散、施設の老朽化、狭あい化  
→移転建て替えを計画

# 建て替え事業の現状



## 船橋市立医療センター



主要建物	病院棟、エネルギーセンター棟 立体駐車場、院内保育所（将来対応に変更）
延べ面積	病院棟約53,370㎡
構造	鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造(免震)
階数	地上7階建て
病床数	500床（ICU12床、SCU15床、緩和ケア病床 20床、精神病床7床を含む）
診療科目	32科
開院予定	令和9年度末→入札中止により未定

### 工事費の推移



工事発注時の  
病院棟建築単価 約101万円/㎡

入札辞退者への  
ヒアリング結果 約2割5分の乖離  
(約126万円/㎡)

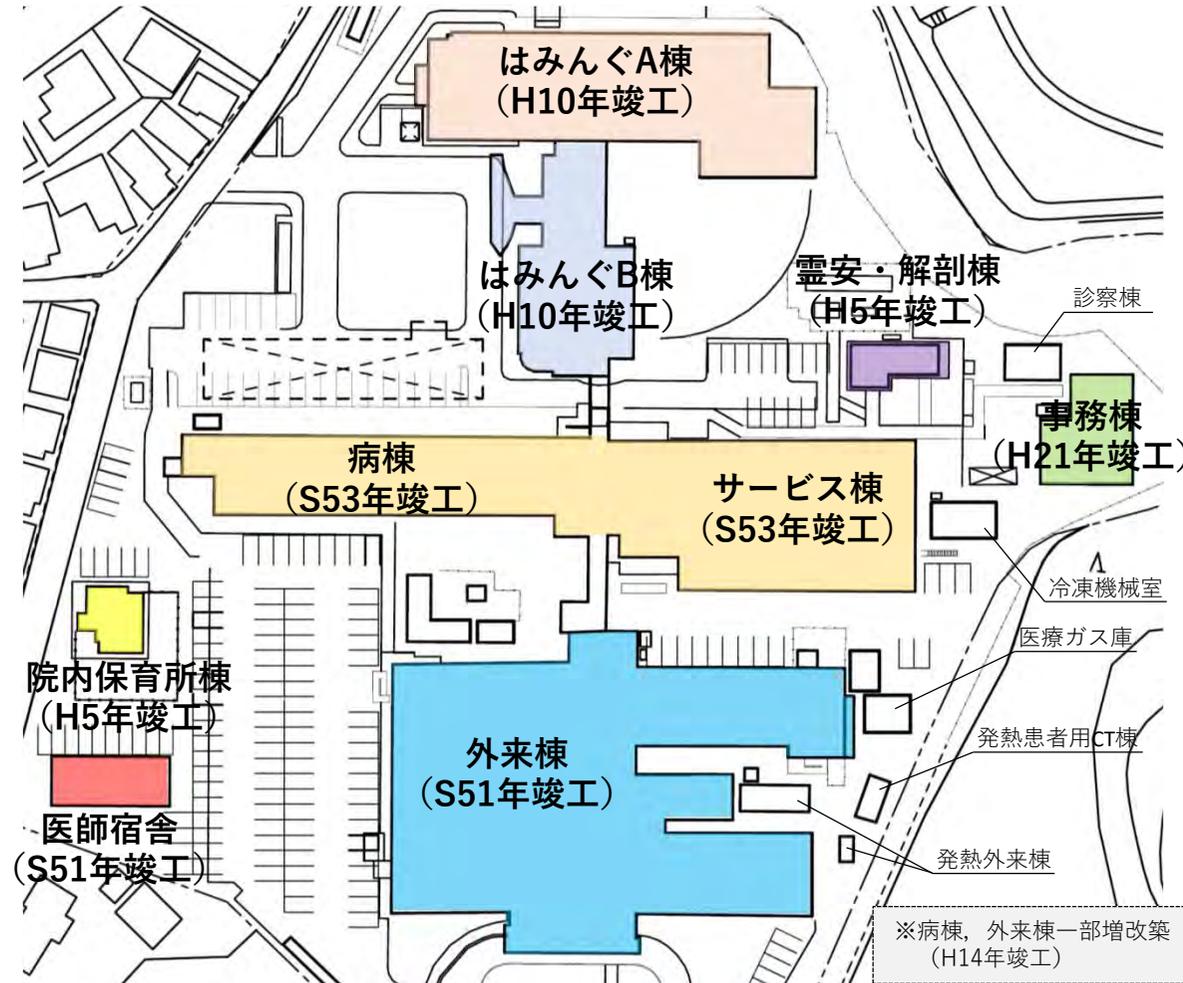
→ 交付税単価の約2.1倍

# 建て替え事業の現状



## 柏市立柏病院

救急告示病院  
災害医療協力病院  
感染症指定医療機関（柏市）  
臨床研修病院



機能の分散、施設の老朽化、狭あい化  
→現地建て替えを計画

# 建て替え事業の現状



## 柏市立柏病院



主要建物	病院棟、院内保育所（病児・病後児含む）
延べ面積	約21,330㎡
構造	鉄骨造（免震構造）
階数	地上7階建て
病床数	240床（HCU6床、結核モデル病床2床、地域包括ケア病床40床を含む）
診療科目	18科
開院予定	令和16年度

※規模縮小を含めた大幅な設計見直しが必要

→ 公立病院としての役割を果たせない恐れあり

## 工事費の推移（E C I 発注方式）

R5.4 基本計画：約132億円

R6.7 基本設計：約225億円

R7.1 施工予定者選定：約293億円

今後、工事費削減検討

基本設計時の  
病院棟建築単価 約97万円/㎡

施工予定者の  
見積り結果 約126万円/㎡

→ 交付税単価の約2.1倍